

者

完成までの道

この本を制作するにあたって波瀾万丈なことがありました。ぶつちやけ一番苦戦したのがこのページのイラストですね。今回このページでここまで制作過程を紹介していきます。トラブルなど多数の事故もあったのでここで書かせて頂きました。最後の最後も読んで下さい。

**取材してみたい
かわさきマイスターに
お願いをする。**

インターネットのかわさきマイスターの紹介ページで技を見てみたい、会ってみたいという基準で決めました。あと取材させていただいたマイスター同士のつながりもありますね。

**早速現場に行く!
…の前にその方に
ついて調べる。**

その職業について調べたりしました。
移動中にかわさきマイスターの冊子を見ていたり…質問内容は基本はフリー
マガジン＆母のアドバイスから考えました。

**見ながら聞きながら
まとめる。**

一番時間のかかる作業でした。録音の速度を0.8倍速ぐらいで聞き、聞き逃したり少し戻って再生と大変でした。途中録音データが消されるという大惨事がありませんでしたが、父が復元してくれ、何とかなりました。



雑誌、専門の本： 複数の資料を見ながら 制作開始。

1からのスタートに近かつたのでデザインが良いと評判のフリーマガジン、専門の本をひたすら眺め、見よう見まねで制作し、先生、両親からの駄目だし＆アドバイスで何度も直してきました。

**打ちミス、おかしな点
を探してひたすら
直し作業。**

パソコン上で見るとあまり分からないので一回印刷してひたすらチェック。打ちミスも多いですが一番気をつけたのが写真。印刷すると暗くなるのが多く、オーバーに明るくしたり試行錯誤でした。

プリントバックから届いてやっとの完成ですね。一休どれだけの人に支えてもらつたのか…。感謝の気持ちを込めて渡しに行きます。しかし、次は展示の作業が…。



コラム

工都の作業現場



↑学校でやるとソフトのバージョンが違う家で出来なくなるので、大体家で制作していました。近くにフリーマガジンとマイスターさんの資料はかせません。途中、眠たくなるので常にコーヒー用意。しかし、よく作って放っておくと弟に飲まれるので困ります。作業するときはテンションが高い音楽を聞いていないと周りの音が気になって作業できなくなることが多いです。好きなものを置くとそっちに目がいき、作業が出来なくなるので絶対置きません。



**そして完成。
ご協力して下さった方
に渡しに行きます。**



※実際には存在しません。架空の宣伝です。

河野 写真

「川崎のチベットと呼ばれた地の素晴らしさを
皆さん伝えたい。」コウノトモリ

マニアックすぎる写真集が

ついに発売 !!!

定価 1,500 円（税抜）

INFORMATION

第 19 回川崎総合科学高等学校デザイン科作品展にて
川崎の匠の秘密に迫るフリーマガジン「工都」を展示

市立川崎総合科学高等学校で毎年行われている作品展。今年は「デザイン科作品展」と変更された。そこでこのフリーマガジン「工都」が展示されることが発表された。「工都」は奥の方に展示されることが決定。また、他にマンガ、映像などあらゆる作品が多数展示されている。1月 15 日（水）～1月 19 日（日）、10 時～19 時（最終日は 17 時まで）、アートガーデンかわさき第 1・2 展示室（川崎リバーパークビル 3 階）※実際には存在しません。



カメラマン、コウノトモリにて作品集
「河野写真」発売



神奈川県出身・在住のカメラマン、コウノトモリから「河野写真」が発売。2010 年から撮り続けた麻生区の 1 年を写真集として一冊にまとめた。また写真の他、麻生区で行われる主なイベント一覧表がついている。「麻生区はあまり知られていないところが多い。川崎の南端に住んでる人はこの自然があふれ、伝統を受け継いでいる風景を見て欲しいため制作した。」とコウノトモリは言っている。価格 1500 円（税抜）、編集・デザイン・写真 コウノトモリ、ネガオ社。※実際には存在しません。架空の宣伝です。

アースコンパクトセンターにてイラスト作品展
「いちご泥棒物語展」開催

神奈川県出身・在住のイラストレーター、上野知希の初となる大規模個展。2010 年から現在に至るまで制作した作品を可能な限り回収し、一堂に会して見られる貴重な機会。本展のために描き下ろした新作も発表する。さらに 4 月 10 日には 2012 年に制作した「幾何学的人生」を一日公開するほか、15 時～18 時へは画家、ヌーボーとのトークイベントもある。4 月 7 日（月）～4 月 13 日（日）、10 時～18 時（最終入館 17 時 30 分）、休館なし、入場無料。（アースコンパクトセンター 044-XXXX-XXXX）※実際には存在しません。架空の宣伝です。



編集後記

やっと終わり点数をつけるなら 30 点でしょう…。今回の制作でソフトにも少しなれ、コミュニケーションも少しはとれる人間になったと思います。私はよく父に将来の目標を決めろと言われます。そう言わるとノラリフライと生きていたいと思います。そう思っている人もいるでしょう。でも、そのままだと何のためにここまでやってきたかと思います。宝の持ち腐れ状態になるかもしれません。この冊子で紹介されたマイスターさんたちは目標、夢があったからこそなれました。現在、そういうのを持ってない人たちはたくさんいます。私はコレを通してマイスターの存在を知ってもらいたいのもあります、皆さんに将来の目標、夢を持って欲しいという願いがあります。思いが伝わればとても嬉しいです。

2013・12・22

工都

2013 年

制作者 河野友紀

使用機材 Canon Eos Kiss Digital

ボイスレコーダー

使用ソフト Adobe In Design CS4 CS5

Adobe Photo Shop CS4 CS5

Adobe Illustrator CS4 CS5

取材協力者 浅谷理明（マリアツェル）

（敬称略） 石渡弘信（石渡染色）

鍵屋清作（今野工業株式会社）

田中司好（有限会社つかさサンブル）

中村量貢（有限会社ナカムラ工業）

制作協力者 先生方（ここまで制作にアドバイスをいただきました。）

友人方（ここまで制作に応援をいただきました。）

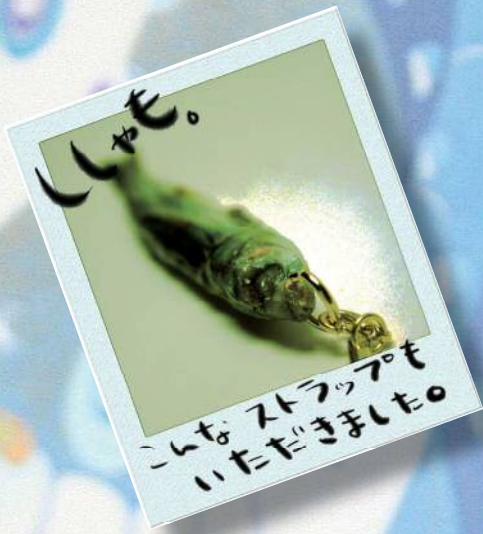
両親（ここまで制作にアドバイスをもらいました。）



愛用している箇笛（計 3 本）。右が一番音が高く地域の方に買ってもらった大切なものです。まん中の箇笛は一番最初に買った（借りている）もので師匠の手づくりである。一つ一つ魅力的。

河野友紀

地元が好きで、特にお囃子は小学 1 年からやっているためすごく好き。それまでずっと太鼓を叩いていたが、現在、絶滅危機でもある箇笛役の跡を継ぐために練習中。皆丁寧に教えてくれるが、中々高い音が出せないため前に進めないのがとても悔しい。小学生に馬鹿にされまくりなので早く脱却したい。将来のアバウトな目標は写真とグラフィック両方出来るオールマイティーな人間になること。



((や。
こはストラップも
いたしました。